

## 筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会(第1回)

### <議事要旨>

開催日時 :平成 29 年 9 月 7 日(木)15:00~17:30  
開催場所 :第三博多偕成ビル 4F 大会議室  
出席者 :別紙1

- 今回の災害で発生した土砂について、いつ崩壊したかなど時系列的に整理する。
- 緩斜面の崩壊など多様な崩壊形態を整理する。また、溪岸侵食なども発生している。
- 今回の災害で発生した被害だけではなく、過去に起こった被害、他の地域で起こった被害の最新の情報を整理し、降雨に対する土砂の応答を検証する。
- 流木堆積量を把握し、流木収支図を作成する。
- 今回の橋梁、堰等の横断工作物の被災から得られた知見を、他の河川で適用することを検討する。
- モデル河川である赤谷川の結果を、筑後川右岸流域の他河川にどのように適用していくのかが重要である。
- 今回の災害の知見を、被災を受けていない河川にどのように反映するかが重要である。
- 今回の検討会で提示された「筑後川中流部右岸の山地部の河川における河川・砂防事業等の検討課題(案)」、「筑後川中流部右岸の山地部の河川における地域の安全性確保に向けた河川・砂防事業等の技術的論点(案)」、「筑後川中流部右岸の山地部の河川における河川事業・砂防事業・地域の対策が連携した復旧の基本方針(案)」については概ねこの考え方で検討を進める。

以上

筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会(第1回)  
 <出席者名簿>

## 【委員(学識者等)】

秋山 壽一郎	九州工業大学 教授
小松 利光	九州大学 名誉教授
地頭菌 隆	鹿児島大学 農学系 教授
橋本 晴行	元 九州大学 教授
水野 秀明	九州大学大学院 農学研究院 准教授
安福 規之	九州大学大学院 工学研究院 教授
矢野 真一郎	九州大学大学院 工学研究院 教授
板垣 修	国土技術政策総合研究所 水害研究室長
(欠席) 萱場 祐一	国立研究開発法人 土木研究所 自然共生研究センター 上席研究員
桜井 亘	国土技術政策総合研究所 砂防研究室長
澤野 久弥	国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター水災害研究グループ長
諏訪 義雄	国土技術政策総合研究所 河川研究室長

## 【委員(行政)】

竹島 睦	九州地方整備局 河川部長
山本 巧	福岡県 県土整備部長
船橋 昇治	筑後川河川事務所長
鬼塚 明文	福岡県 朝倉県土整備事務所長

## 【オブザーバー】

(欠席) 後藤 利彦	大分県土木建築部 河川課長 ※(代理出席)吉持 河川課長補佐
(欠席) 中野 信哉	福岡県朝倉市 副市長 ※(代理出席)井上 都市建設部長
岩橋 忠助	福岡県東峰村 副村長
大塚 勇二	大分県日田市 副市長

(敬称略)